

10. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明	
家計動向関連 (四国)		スーパー（店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルスによる特需となっている。3月初旬から紙製品の需要が増加し、一般食品も継続的に増加している。	
		スーパー（財務担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、家庭での料理や備蓄の需要が増加している。	
		その他飲食〔ファーストフード〕（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、テイクアウト需要及び宅配需要が伸びているが、反対に立地型の店舗は不振である。	
		スーパー（企画担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で客のまとめ買いが発生し、客単価が前年と比較して大きく伸びている。保存できる食品や耐久消費財がまとめ買いされている。	
		一般小売店〔生花〕（経営者）	お客様の様子	・販売量は今のところ大きくは減少していないが、新型コロナウイルスの影響で、飲食店に商品を届けに行っても客がほとんどいない。	
		百貨店（営業管理担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大防止策として、集客催事を中止している。それに伴って来客数が大幅に減少し、売上も低下している。	
		衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・例年3月は衣替えの季節で比較的好調な月であるが、新型コロナウイルスの影響で客の動きが変わり、来客数が減少しており、少なからず影響を受けている。	
		家電量販店（副店長）	来客数の動き	・シングルライフ等の需要は増加しているが、新型コロナウイルスの影響により、全体的に来客数は減少している。	
		乗用車販売店（役員）	販売量の動き	・消費税増税の影響も抜け切らないなか、新型コロナウイルスによる自粛ムードがまん延し、非常に市場が重くなっている。	
		通信会社（営業部長）	販売量の動き	・客が店内に長時間滞在することを避けており、最低限の要件で済ませざるを得ない。	
		×	商店街（代表者）	お客様の様子	・以前から一貫して地方都市の経済状況が良くないと発言しているが、政府機関や日銀短観は「緩やかな上昇」の見解を取り続けてきた。今回の新型コロナウイルスは現代社会の矛盾や大都市に集中した日本社会の危機をさらけ出した。これ以上のパンデミックが起きないことを祈っている。
		×	商店街（代表者）	来客数の動き	・例年3月は人の移動が多く観光客も多い時期であるが、新型コロナウイルスの影響で、来客数が3割以上減っている。イベントの中止や施設の休業を強いられている状況なので、売上もそれに比例してかなり厳しい状況が続いている。
		×	商店街（代表者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響によるイベント自粛等で、団体予約がほとんどキャンセルになっている。地方都市なので、当月から顕著に影響が出ており、前年同月比で4割程度の減少となった。
		×	商店街（事務局長）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの感染の脅威は、地方でも消費者に影響を及ぼしており、行動抑止を含めた新たな段階に入ったといえる。しかし、高齢者を中心に不安は増しているものの、極端な個人行動の自粛には至っておらず、商店街ではある程度の通行量が保たれている。
		×	一般小売店〔酒〕（販売担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、納入先のホテルは会合や宴会の予約キャンセルで納品が激減している。料飲店への納品も減少しており、終息まで耐えるしかない。
		×	一般小売店〔書籍〕（営業担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大防止のため学校が休校になった影響で、新学期の学校販売の日程変更があり、資金繰りが計画どおりにない。また、コンサートの中止が続出し、前売り券の販売収入が大きく落ち込んだ。
	×	百貨店（企画担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスのまん延後、入店客が3割以上減少し、売上もそれに伴って減少している。	
	×	百貨店（販売促進担当）	お客様の様子	・前月に引き続き、新型コロナウイルスによる外出自粛やイベント、催事の中止の影響が出ている。	

×	百貨店（販売促進）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響による不要不急の外出自粛で、来客数は大きく減少している。動員催事やイベントも開催できない状況である。
×	コンビニ（店長）	来客数の動き	・来客数が最大で前年比30%ダウンしており、平均でも15%ダウンしている。
×	コンビニ（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で夜間の来客数が激減し、売上も減少した。また、マスクや除菌シートなど客が求める物が不足し、売上につながらない状況が続いている。
×	コンビニ（総務）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、学校が今月初旬から春休みまで休校になり、消費者がスーパーやドラッグストアなどへ流れ、来客数が大きく前年割れしている。
×	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が大幅に減少している。また、年内一杯は、厳しい状況が続く。
×	衣料品専門店（営業責任者）	販売量の動き	・来客数が著しく減っており、前年に比べ30%程度減少している。声掛けを余りできない状況で、改善のめどが立たないのが不安である。
×	乗用車販売業（営業担当）	販売量の動き	・3月中旬以降は、新型コロナウイルスの影響でイベントや広告の中止などにより、新規の客の来店がなくなった。
×	乗用車販売店（従業員）	お客様の様子	・観光バス会社は予約が全てキャンセルとなり、ほとんど仕事がない状況である。従業員の休業補償等への対応も大変である。
×	その他小売 [ショッピングセンター]（副支配人）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で不要不急の外出を控えていることから、来客数の減少が続いている。
×	一般レストラン（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、客足が良くない。
×	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で人の動きがなく、売上が前年比で60%減となっている。
×	スナック（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で外出自粛が続いている。歓送迎会も企業からストップが掛かっているため、来客が少ない。
×	観光型旅館（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が甚大である。
×	旅行代理店（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、各種イベントや個人旅行の需要が大幅に減少している。不要不急の外出自粛ムードでゴールデンウィークまでの受注が大幅に減少している。一般団体は取消しとなり、修学旅行は9月以降に延期となっている。
×	タクシー運転手	お客様の様子	・3か月前と比べて客の乗車率や売上が50%下落しており、新型コロナウイルスの影響が出ている。本州から来る便の乗車率が良くない。また、夜の客も半減している。
×	タクシー運転手	来客数の動き	・例年3月は遍路客や歓送迎会で売上が期待できるが、新型コロナウイルスの影響で、お遍路自体も相当キャンセルが出ている。出張の取りやめも多く、飲みに出る人もかなり減っているため、売上は悪い。
×	通信会社（営業担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少している。
×	観光名所（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスのまん延による影響が大きい。
×	競輪競馬（マネージャー）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、経済活動の制限や縮小が続いており、経済的損失が継続している。スポーツや娯楽においても無観客試合や無観客レースを余儀なくされている。また、株価急落など企業の業況も悪化しており、景気は大きく後退している。
×	美容室（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、卒業式や入学式を含めた各種イベントが中止になり、外にも出られない状態である。美容室にとってこの時期は最も数字が上がる時なのに来客数が伸びない。
×	美容室（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスによるイベント自粛の影響が出ている。
×	設計事務所（所長）	それ以外	・前月はまだ公的な会議が開催されたが、3月には私的な会議も含めて全て中止になり、明らかに悪くなっている。

企業 動向 関連 (四国)		*	*	*	
		電気機械器具製造業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・億単位の収入を得る事業があり、個人的に景気は順調である。	
		建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・公共事業も発注され、民間もいろいろ引き合いが来ている。	
		*	*	*	
		木材木製品製造業（営業部長）	受注量や販売量の動き	・受注金額は若干持ち直したが先行き不透明な状態である。	
		鉄鋼業（総務部長）	受注量や販売量の動き	・造船、産業用機械共に受注量が減少傾向にある。	
		建設業（経営者）	それ以外	・業界の業績は悪くはないが、新型コロナウイルスの感染予防のために、自社並びに業界の諸活動が自粛になり、個人的な遊興も同様である。景気指標の実績数値よりも景気は悪化している。	
		輸送業（経理）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、世界的な経済活動の低迷に加え、自粛等による物資の動きの低迷により、企業活動が低調になっている。	
		×	農林水産業（職員）	取引先の様子	
		×	繊維工業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響は大きく、業務用を主体に流通している品目の荷動きや価格が例年を大幅に下回っている。品目によっては価格が前年の50～70%となっている。
		×	化学工業（所長）	受注量や販売量の動き	・2月中旬までは売上が前年比で103～104%と順調であったが、新型コロナウイルスの影響で、最終的に前年比で92%まで落ち込んだ。3月はマスクの代替品への注文が殺到し、前年並みの売上を確保できた。ただ、これまで活況であった観光地の小売店は全滅した。全国的には地方の大型ショッピングモールは人出がなく、雑貨小売店は苦戦しているようだが、当社は路面店が多く、逆に客足が増えている。
		×	一般機械器具製造業（経理担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、観光業や業務用食品、自動車向け等の受注が大きく落ち込んでいる。一方、中小企業向けは若干増加傾向であるが、トータルでは大きく落ち込んでいる。
		×	建設業（総務）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響もあって、海外工場の一時的閉鎖や受注の一部に延期等の動きがある。
		×	輸送業（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で先行きが不透明である。
		×	輸送業（営業）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で先行きが不透明である。
	×	金融業（副支店長）	取引先の様子	・3月は年度末の繁忙期で取扱物量が増加する時期にもかかわらず例年を大きく下回っている。国内での新型コロナウイルスの感染拡大による不要不急の外出自粛が浸透するなか、消費者の購買意欲低下を受け、一般消費財を中心に消費が低迷し、販売不振に陥っている。サービス業を中心とした非製造業分野における営業不振が大きく作用している。	
	×	不動産業（経営者）	受注量や販売量の動き	・飲食、宿泊業等を中心に売上が激減している。	
	×	広告代理店（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で仕事が完全に停滞している。	
	×	公認会計士	取引先の様子	・例年3月は仕事が多い時期であるが、新型コロナウイルスの影響で、販促広告やイベントなどが中止や延期となり、受注が減少している。	
	×			・試算表等を分析すると、2月以降の売上が落ち込んだ企業が非常に目立っている。	
雇用 関連 (四国)		-	-	-	
		-	-	-	
		-	-	-	
		人材派遣会社（営業担当）	周辺企業の様子	・観光や交通系の企業からの派遣依頼が軒並みキャンセルとなっている。	
	新聞社〔求人広告〕（担当者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、次々とイベント関連が中止になり、2月と3月のイベントシーズンに大きな打撃を受けた。		
	職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響が出ているという自営業者の声が窓口でも出始めた。		

	職業安定所（求人開発）	周辺企業の様子	・2月の有効求人倍率は1.58倍で、3か月前と比較して減少しており、前年同月と比較しても減少している。新型コロナウイルスの感染拡大による影響が様々な業種の事業所に出てきている。
	民間職業紹介機関（所長）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響が業種に関係なく出ている。特に、ホテル関係は稼働率が4割程度のところもあり、憂慮している経営者もいる。また、外国からの観光客が激減しており、サービス業が危機的な状況にある。
×	人材派遣会社（営業）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が各業界に出ており、前年比で70%以上の落ち込みが生じている。自粛ムードから委縮ムードへ切り替わり、人の動きが減少し、景気の悪化を耳にする状況である。
×	人材派遣会社（営業担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で求人がストップしている。
×	求人情報誌（営業）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響で、イベント中止に伴う各業者の売上が激減しており、施工業者や広告関連業者は大きな打撃を受けている。旅行関連業者や飲食業者も売上が通常時の7～8割減少するなど、中小事業者では持ち堪えられない。数か月前まで人材難で悩んでいた企業も採用自体を差し控えている。
×	学校〔大学〕（就職担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの感染拡大が影響している。